



上野商工会議所 ニュース

UENO CHAMBER OF
COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

2023
健康経営優良法人
Health and productivity

料金後納

ゆうメール



今月の表紙

私の部屋伊賀上野店 (1F) スコレー (2F)

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内23-128
TEL 0595-23-7550 <http://www.iga-fujiya.co.jp>

1986年6月、生活雑貨のお店、東京自由が丘「私の部屋」をこの伊賀の地で営業させていただくことになり今年で38年目となります。長く当店を愛していただきありがとうございます。引き続き「暮らしをより豊かに」をモットーに、季節に応じた商品を充実させ、皆様に喜んでいただける生活提案、心温まるギフトプレゼントが作れるよう励んでまいります。2階にはアウトドアパarel、フットウェアまた店長好みの雑貨を揃える「スコレー」も営業しております。是非、ご来店ください。



2020年4月号から役員・議員様の事業所を紹介させていただいています。

今月のTopics

会員ひろば掲載事業所募集中!!

令和6年 新年賀詞交歓会開催	2
令和6年度 予算要望及び政策提言	3
伊賀上野灯りの城下町フォトコンテスト	7
中小企業相談所だより(小規模事業者持続化補助金のご案内)	8
会員ひろば (株)野果増しや	10

2024.2

令和6年2月5日発行 第550号

発行所 上野商工会議所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500番地
TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857
発行人 専務理事 尾登 誠 URL <http://www.iga-ueno.or.jp/>
E-mail: info@iga-ueno.or.jp

令和6年 新年賀詞交歓会開催

令和6年1月5日(金)

上野商工会議所賀詞交歓会をヒルホテルサンピア伊賀で開催し、地元の政財界関係者、当所役員・議員、会員事業所など160名の皆様とともに新年を祝いました。

田山会頭は冒頭の挨拶で能登半島地震被災地に思いをはせ、「正月からつらいことがあった。災害列島に住む我々は試練に耐えていかなければならない。能登半島のみなさんも、我々も何とか1年頑張っていきましょう」と述べた後、地域経済の課題に触れ、「全国で70%以上が働く中小企業の賃上げが進まないと、購買力も上がらず経済も回らなくなる。人手不足、円安など厳しい状況だが、賃上げを判断いただきたい」と述べました。また、人口減少の中、交流人口の確保の必要性に触れ、「旧伊賀市役所庁舎のPFI方式における新図書館・観光施設等の建設が進むことは喜ばしく、当市に於いては観光で多くの来訪者も期待できること、また工場立地の拡充により周辺町村を取り込んだ中核都市としてもコア効果も期待できる」と述べ、国道368号線の早期4車線化などの道路整備とアクセス整備が不可欠であると強調しました。更に、昨年9月に上野商工会議所が中心となり、民間からも声を上げるべく設立した



田山会頭の挨拶



中川衆議院議員



川崎衆議院議員

『名神名阪連絡道路早期実現の会「いが」』に触れ、三重・滋賀選出の国会議員・地方議員による議員連盟も設立されたことから、「今年は官民挙げた事業を展開したい。南北の道路は災害対策や物流の発展にも不可欠である」と述べ、最後に「皆さんとともに伊賀市を活性化し、未来につなげていきたい」と新年の挨拶を締めくくりました。

引き続き、中川正春衆議院議員からご祝辞をいただき、その後、岡本栄伊賀市長が挨拶され、続いて、稲森稔尚三重県議会議員からもご祝辞をいただきました。



岡本伊賀市長



稲森三重県議会議員

式典終了後は、川崎秀人衆議院議員の挨拶の後、伊賀市の発展・会員企業の発展を祈念しての鏡開きと、近森正利伊賀市議会議長より伊賀酒で乾杯を行い、祝宴を開催しました。アトラクションとして、ピアノ・フルート・アルパのアンサンブルグループ「ラビリンス」による3種類の楽器の華やかでしっとりした個性豊かな音色が織りなす美しい演奏や、当所青年部による

、『上野商工会議所35周年事業「歴史を照らし出せ！光り輝くミステリー WALK！」(2/10～25)』についてのPRタイム、伊賀出身で伊賀市観光大使のOSK日本歌劇団椿りょうさんの登場など、宴席に花を添えました。皆様各々の名刺交換で新年の挨拶が交わされ、和やかな雰囲気の中で賀詞交歓会が開催されました。



鏡開き



アンサンブルグループ「ラビリンス」



椿りょうさん



中外医薬生産株式会社

URL : <http://www.chugai-iyaku.co.jp>

令和6年度予算要望及び政策提言

「令和6年度予算要望及び政策提言」を令和5年12月21日(木)に伊賀市、伊賀市議会へそれぞれ提出いたしました。地域経済の担い手である中小企業及び小規模事業者の持続・発展のため、ポストコロナ対策・資源原材料価格高騰への対応や地域創生への取り組みを始めとした、産業振興施策の強化及び拡充を下記の通り要望しました。



岡本市長への要望



近森市議会議長への要望

1 産業振興及び雇用促進等、地域創生のための施策の推進

- 中小企業及び地域産業の振興策の充実
 - 雇用機会の拡大及び成長産業の立地の推進ア 伊賀市の適正な土地利用に関する条例・土地利用基本計画の柔軟な運用
 - 小規模な工業用地隣接地への工場等の立地については、工場適地、工業系用途で許可された用地の内、5ha以上となる一団の工業用地の面積要件を、中小企業、小規模事業者が開発可能となるよう1ha以上に緩和(現状の工場敷地面積含む)
 - 幹線道路地区の内、名阪国道インターより1kmの範囲内を現実的に工場等の設置が可能なように2kmの範囲内に拡大し、優遇税制を適用
 - 地域間競争を考慮した市外からの企業進出に有利となる土地利用計画の見直し促進
 - 保全区域であっても敷地内の増設及び新築、隣接地への拡幅について手続きの簡素化により事業者が断念することの無いよう、事務手続き簡素化の見直し促進
 - 都市計画法に基づく用途地域の指定について、現状に即した見直し促進(都市マスタープランによる用途地域見直し方針による)
 - 工業地域(西明寺)や準工業地域(ゆめが丘)などの工業専用地域への見直し促進
 - 上野南部開発など新たな工業団地の計画及び造成の推進及び工場誘致、増設投資に対する助成金の拡充
 - 資源原材料価格高騰等による支援策の継続
 - 中小企業・小規模事業者を対象とした原油価格高騰による支援金の継続(電気、ガス(都市ガス・LPガス)、ガソリン、軽油、重油、灯油の費用を対象とする)
 - 価格高騰等の影響緩和のため、水道の基本料金減免制度の実施期間延長及び更なる水道料金の低減
 - 産学官連携の更なる強化及び支援の拡充
- 雇用確保のための施策の強化及び支援策の拡充
 - 地元企業への就労の向上施策の拡充
 - 地元企業への就労の発信施策の拡充のための高校生や大学生、U・J・Iターンへの推進に向けての発信力の強化
 - 小、中、高校において地元企業の魅力、就労環境の魅力等、産業教育の強化
 - 学生向けに、市内に就職・居住することで返金免除となる特別奨学金制度の創設及び奨学金返済の1/2支援制度の拡充
 - 多様な雇用の確保のための支援策の拡充
 - 少子化対策を踏まえ女性雇用、子育て世代雇用に取り組んでいる企業への支援及び助成制度の創設
 - 市外からの高度化人材確保のため、市内企業の就労者のための住宅支援制度の創設
 - 地域で働く労働者や学生などを対象に、人材の育成確保・定着などを目的として、労働者や個人のキャリア形成、教育現場や企業でのキャリア形成のための支援を図るため、市における総合的なキャリアコンサルティング活用の実現
 - 若年世帯の移住、定住人口の増加に向けた「移住促進空き家取得費補助金」の補助額の増額及び所有権移転登記完了要件の緩和
 - 中心市街地活性化の促進
 - 「伊賀市にぎわい忍者回廊整備事業」を中心とした第三期中心市街地活性化基本計画の策定
 - 中心市街地活性化協議会及び「あまのつくり伊賀上野事業」への人的支援
 - まちなか賑わいイベント等への支援拡充
 - 市民夏のにぎわいフェスタ、市民花火大会、灯りの城下町事業等
 - 旧市庁舎等の総合的な利活用(にぎわい忍者回廊事業)の推進
 - 商工業発展のため観光及び物産機能など、まちの駅のような施設の設置
 - 新しい時代の図書館、市民の憩いの場、多機能トイレの設置
 - にぎわい忍者回廊整備事業について、部会等への定期的な進捗報告会の実施
 - 景観条例の高さ規制見直しによる民間資本の導入を促進
 - 本町通り、二之町通り、三之町通りについて、観光集客につながるホテル等、集客施設誘致のための規制緩和
 - ハイピア伊賀より北の地域、特にNTT周辺の大幅な規制緩和による再開発の促進
 - 中心市街地の空き家、空き店舗の利活用に関する既存補助金制度の拡充及び創設
 - オフィス進出の補助金
 - 市外からの進出や新規設立される事業所への家賃補助
 - 定住促進の補助金
 - 市外から転居する子育て世帯等への住宅取得又は家賃の補助
 - 空き家解体補助金
 - 中心市街地内の旧耐震基準(昭和56年5月以前)で建てられた住宅解体の補助

2 観光立市に向けた観光振興の促進

- ユネスコ無形文化遺産に登録された「上野天神祭のダンジリ行事」による更なる観光推進の強化
 - 市をあげての天神祭事業として運営体制の刷新及び支援の創設
 - 「上野天神祭のダンジリ行事」の人員や組織の弱体化が甚だしく、10年20年先を見据えた検討が必要。行政・地域住民・商工会議所の会員事業所等を含めた議論をする場の行政主導での設置
- 観光客受け入れ施設等の拡充
 - 旧市庁舎跡及び成瀬平馬屋敷跡の施設と連携した、まちなかへの観光客誘導施策の実施(南北を結ぶ地下道などアクセス整備等)。利用者の利便性を考慮した駐車場の確保及び駐車共通券の発行
 - 魅力的な新芭蕉翁記念館及び芭蕉ゾーンの実現
 - 外国人を含む観光客向けマップの作成やスマートフォンを活用した案内プログラムの導入など受け入れ環境の整備
 - 上野公園内のトイレ(2か所)の早期改修の実施
- 伊賀の物産を広く発信するため、新商品開発への補助金制度の創設

- 4)NTT西日本伊賀上野ビル壁面を活用した「忍者モニュメント」設置の早期実現
- 5)観光誘客に繋がる未利用施設等の活用促進
- 6)2025年大阪・関西万博に向けて、観光地域づくり法人(DMO)による誘客及び観光消費増額のための事業の充実
- 7)遠足・修学旅行等の教育旅行での昼食等、受け入れ場所の提供
- 8)名阪上野ドライブインに代わる新たな物販拠点の設置

3 社会基盤の整備及び維持管理

- 社会基盤の整備
 - 渋滞緩和及び交通安全施設の整備
 - 国道368号線の全線早期4車線化及び名阪国道上野インターの改良による渋滞緩和及び安全確保
 - 名阪国道の補修整備及びサービスエリア機能の再整備について関係機関への早期実施要望
 - 市内企業団地等における道路の安全対策及び老朽化した施設の修繕、維持管理
 - 近鉄伊賀神戸駅前開発の促進
 - 就労者の確保や利便性の向上を図るため、ロータリーの設置、車両の待機場所の確保等、中長期的な視点での計画への位置付け。駅前もしくは駅ナカへのコンビニ及び飲食店の設置
 - 将来への交通基盤の整備計画の策定
 - JR関西本線伊賀上野駅・柘植駅間の電化促進及び伊賀鉄道と連動した交通システムの整備
 - 2)名神阪連絡道路の早期実現のための調査費の重点配分及び継続的な予算の確保
 - 3)リニア中央新幹線の建設を見据え、車両基地の誘致及び既存交通網の整備調査
- 公共交通ネットワークの充実
 - 市街地へのアクセス、利便性を考慮した公共交通システムの構築
 - 伊賀市の移動手段、特に夜間が無く、ウーバーの様な交通手段の導入
- 伊賀鉄道の利用促進
 - 今後のカーボンニュートラル社会を見据え、市職員や観光客など更なる伊賀鉄道の利用促進及び各駅周辺の駐車場の整備
 - 伊賀鉄道での交通系ICカードシステムの導入
- 国県市道の維持管理
 - 年々、車道歩道沿いの路肩の除草作業が縮小している様に思われる。適時、定期的な維持管理の実施
 - 道路の舗装補修についても、計画的な補修改良の実施

4 公共工事発注制度の改善及び防災対策の強化

- 地元企業存続のための公共工事発注制度の改善
 - 週休2日制など働き方改革について、適正な工期の確保など、伊賀市の対応及び方針の明示
 - 伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度は、募集テーマに即した提案をいただくものであり、市が公共工事の発注単位や発注方法などを決定するものではないとあるが、事業化が決定した際には、提案が採用された者との随意契約を前提としている。事業化が決定されるには、地元事業者の参加を必須条件とし、大手事業者の参入による費用対効果だけではなく、市が実施する事業として、共同企業体(JV方式)の活用など地元事業者の育成や小規模事業者が今後も存続できるように最大限の配慮が必要であり、市役所内での考え方の統一が必要
 - 「伊賀市建設工事等発注基準」での参加資格要件において、工事格付AランクをA1とA2に分けた発注基準に見直すことで、入札時の競争性・公平性・透明性の向上に加え、工事発注時の技術力の確保と品質の担保が図れ、県内他市においても導入予定。また、昨今の人件費並びに建設資材等の高騰から各等級の設計金額の引上げが必要
- 全国各地で発生している水害や土砂崩れ等への対策強化
 - 市の防災・減災対策として、河床掘削や堤防補強等の迅速な対応、特に新居部橋の河床掘削の早期実施
 - 国、県管理の河川であっても、各々との連携強化による市民の安心・安全確保
 - 木津川、服部川、柘植川及び名張川の関係河川事業の推進

5 中小企業・小規模企業振興事業費補助及び商店街活性化等の事業補助金等の拡充

- 中小企業相談業務負担金の拡充
- 商工会議所事業補助金の拡充
- 中心市街地等商店街活性化事業費補助金等の事業支援及び助成の拡充
- IT(情報)関連補助金等の上乗せ助成によるDX・デジタル化への取り組みの推進
 - 国のものづくり補助金、IT導入補助金、小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金の採択事業者がDX・デジタル化への取り組みを実施した経費の上乗せ助成制度の創設

6 ポストコロナ、資源原材料価格の高騰、急激な円安の影響を見据えた中小企業・小規模事業者への継続支援及び状況に応じた消費喚起

- 金融支援制度の継続・拡充
 - 事業継続のため、国や県の支援策の動向を踏まえ、小規模事業者資金の保証料の補助額及び、小規模事業者経営改善資金の利子補給の拡充
- 影響が長期化しているなか、事業継続・雇用維持・地域活性化・安心安全な市民生活の確保等を図るため、引き続き行政と市内金融機関との幅広い連携とさらなる協力関係の構築
- 新しい時代の金融に関する知識や判断力の向上に向けた行政、教育機関、各企業との連携促進
- 幅広い事業者を対象としたポストコロナ、資源原材料価格高騰への支援策の継続
- 幅広い事業者を対象とした、消費意欲を喚起する施策の実施

7 その他

- 市役所の証明窓口(戸籍住民課、課税課、収税課)業務時間延長日数の増加
- マイナンバーカード時間外申請及び時間外受取の日数の増加
- 市役所窓口における外国人対応の充実

商業部会 『視察研修』 開催 令和5年11月27日(月)

商業部会の視察研修を開催し、大阪府咲洲庁舎内の(公財)2025年日本国際博覧会協会に総勢23名で訪問させていただきました。

2025年開催予定の日本国際博覧会(大阪・関西万博)の開催概要と現在の進捗状況等について、担当者様よりご説明いただきました。庁舎の43～46階が日本国際博覧会協会のフロアとなっており、当日は46階の会議室より万博会場となる夢洲(ゆめしま)の全景を眺めながらお話を伺いました。会場のシンボルとなるリングにつきましては約4分の1程度できてきていることが見て取れました。大阪万博が開催されることは知っていても、その詳細な内容については知らなかったため、今回非常に分かりやすくご説明いただいたことで、たいへん理解深まりました。

『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに開催される大阪万博まで、この夢洲がどのように生まれ変わっ

て万博が開催されるのか、見せていただいた完成イメージ動画が現実のものとなるのが楽しみになりました。

その後、楽しい会話を弾ませながらランチをいただいた後、「絹谷幸二 天空美術館」と「空中庭園展望台」を訪れ、参加者一同多角的に見聞を広められたと有意義に視察研修を終えることが出来ました。



「空中庭園展望台」にて

社会文化部会 『視察研修』 開催 令和5年11月28日(火)

社会文化部会の視察研修を開催し、9事業所11名の方にご参加いただきました。今回は関西電力美浜発電



「美浜原子力PRセンター」にて

所様のご協力のもと、美浜原子力PRセンターの見学を計画致しました。

美浜原子力PRセンターでは原子力発電の仕組みや次世代原子力発電システム、VRスコープを使って原子炉建屋内も含めた施設の説明をしていただきました。施設内は模型やパネルで安全対策や原子炉内部を学べるスペースもあり、理解を深めることができました。原子力発電だけでなくカーボンニュートラルやSDGsについても考える良い機会にもなりました。

その後、ホテル湾彩でカニづくし料理を堪能しながら部会員同士の情報交換もでき、大変有意義な視察研修となりました。

工業部会 『視察研修』 開催 令和5年12月1日(金)

工業部会は視察研修として、東京ビッグサイトで開催されました「2023国際ロボット展」を見学いたしました。

“世界最大規模のロボット専門展”として国内外から高く評価される国際ロボット展は今回で25回目を迎え、人とロボットの共存・協働によるSDGsの達成を目指し、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに開催されました。会場では国内を代表するメーカー各社のブースが立ち並び、最先端のロボット関連製品や技術に関する展示やプレゼン等を拝見させていただきました。

また伊賀市からも株式会社ナベルホールディング様がブースを出展されており、蛇腹の製造技術を活かし開発された、複雑な動きをこなす産業用ロボットを保護するためのオーダーメイドのカバー製品について

ご紹介いただきました。

視察後には懇親会を開催し、参加者の皆様に部会員同士の交流も深めていただき、大変有意義な視察研修となりました。



「2023国際ロボット展」ナベル様ブースにて

金融理財部会 『市内会員事業所 工場見学会』開催 令和5年12月5日(火)

金融理財部会では、毎年市内会員事業所様への工場見学会を開催しております。今年度は11名が参加し、伊賀市ゆめが丘のロート製薬株式会社 上野テクノセンター様を訪問させていただきました。

ロート製薬様の製造と物流の拠点である上野テクノセンターは、～人が輝く、人が生きる～『Well-beingなスマート工場』を掲げられ、人が幸せあふれる生活が送れるような事業展開について種々ご説明いただきました。「良質な製品は良い職場環境から生まれる」としてまずは働く社員のWell-beingからと、素晴らしい社員食堂や事業所内託児所が完備されています。健康経営の取組や食にこだわる事業展開、さらに起業家支援プロジェクトや社内ダブルジョブ支援等々、社員を大切にされる取組みについてお聞きし、感銘を受け

ました。全体説明後の工場見学では、スキンケア商品及び目薬の製造ラインを現場責任者のご案内のもと、分かりやすくご説明いただきながら拝見しました。ロボットと人との協業による働く人の安全と業務効率化がなされており、人は人にしかできない仕事で輝き邁進されていました。

非常に丁寧にご説明ご案内をいただき、参加者一同大いに見聞を広めると共に、ますます御社の製品に愛着を感じ、たいへん有意義のうちに工場見学会を終えることができました。ロート製薬株式会社上野テクノセンターの皆様、誠にありがとうございました。



ロート製薬株式会社にて

交通運輸部会 『視察研修』開催 令和5年12月15日(金)

交通運輸部会の視察研修を開催し、11事業所13名の方にご参加いただきました。今回は、愛知県豊田市の



「とよたecofultown」にて

「とよたecofultown」の視察を実施しました。当施設は、国からSDGs未来都市として選定されている豊田市が、次世代の先進技術を集約し、持続

可能な社会の実現に向けた取組みを紹介しています。

スタッフのご案内の下、メインパビリオンでは、豊田市の歴史や特色、持続可能なまちづくりを目指す取組み等をご説明いただき、水素ステーションとスマートハウスでは、環境にやさしいエネルギーや住宅について見学しました。地球温暖化やSDGsを考える良い機会となり、参加者の皆様には、今後の事業にとって大変有意義な視察研修となりました。

「令和5年度三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会」を開催 令和5年12月18日(月)

ホテル日航奈良において、リニア中央新幹線の名古屋～大阪間の早期着工、一日も早い全線開業を目指し、リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会（会長 一見勝之）、リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会（会長 山下 真）、リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会（会長 伊藤歳恭）、リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会（代表 吉村洋文、代表 松本正義）の共催により建設促進大会を開催しました。

当日は約350名が参加、主催者を代表して山下奈良県知事、吉村大阪府知事、一見三重県知事、が挨拶し、

その後、来賓の城内実衆議院議員、村田茂樹国土交通省鉄道局長、丹羽俊介東海旅客鉄道(株)代表取締役社長からそれぞれ挨拶がありました。

また、主催者を代表して、伊藤会長より「一日も早い着工・全線開業の実現等」を目指した決議案を朗読提案し、満場一致で採択されました。

大会終了後には、伊藤会長を含む主催者6名の囲み取材が行なわれました。



決議文を朗読する伊藤会長

HONDA MITSUBISHI MOTORS DAIHATSU SUZUKI NISSAN

新車・中古車販売／車検・安全点検／钣金・塗装／自動車保険／パソコン教室

お客様により安心・安全をおとどけするため、新たな取り組みで再出発しました。

年中無休
地域限定型
ロードサービス

小川モータース

伊賀地域・亀山鈴鹿地域・津地域

〒518-0007 三重県伊賀市服部町2170番地 服部本社工場 ☎0595-21-2525

<http://www.ogawa-motors.co.jp> 伊賀 小川モータース | 検索

異業種交流懇談会 『忘年会』 開催 令和5年12月20日(水)

異業種交流懇談会（岡田直也座長）の12月例会として忘年会を「金谷」にて開催致しました。来賓として



新年の抱負を掲げる会員の皆様

ご臨席いただきました田山雅敏会頭をはじめ18名の方にご参加いただき、会員間の親睦を深めることができました。また、本会では恒例となっております“新年の抱負を漢字一文字”を参加者の皆様に発表していただきました。

本会は企業を中心に担う若い会員が集い、毎月の例会を通して経営感覚を高め合うことで、「相互の連携を強化することにより、企業経営の円滑化及び活性化に寄与し、もって地域経済の振興に資する。」という目的のもと活動しております。現在24名の会員が参加しており、新規の入会も随時募集しております。入会ご希望の方は、上野商工会議所事務局（TEL 0595-21-0527）までお問い合わせ下さい。

青年部だより

12月例会『令和5年の年忘れ！上野YEG忘年会～!!』開催 令和5年12月13日(水)

年の瀬の押し迫るなか会員家族の参加も募って忘年会を開催しました。多数の家族が参加されて普段より賑やかな忘年会となり、一年の苦労を忘れる楽しい会となりました。さらに余興のクイズで現体制が発足した令和4年4月から現在までを振り返り、家族に上野YEGの活動を報告する事ができました。この思い出を胸に残りわずかとなった令和5年度を当事者として最後まで走り切ります！



ご家族も交えての集合写真

青年部だより

1月例会『令和6年 上野商工会議所青年部 新年懇親会』開催 令和6年1月16日(火)



挨拶をする西尾会長

来賓として岡本伊賀市長、近森伊賀市議会議員、田山会頭をはじめとする親会役員の皆様、藤室OB会会長をはじめとする青年部OB会員の皆様にもご参加いただき、新年懇親会を盛大に開催いたしました。

来賓の皆様、OBの皆様との交流の中で、青年部に求められている使命と、青年部ならではの役割を再確認し、我々が前線に立って伊賀市を盛り上げると強く心に誓う場となりました。

本年も一丸となって青年部活動に全力を尽くしますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

青年部だより

35周年記念事業「歴史を照らし出せ！光り輝くミステリー WALK！」

伊賀市中心市街地の文化財や店舗を巡りながら、楽しく地域について学べるイベントです。「中心市街地内での謎解きスタンプラリー（16日間）」と、最終日には「スカイランタンイベント」を開催します。

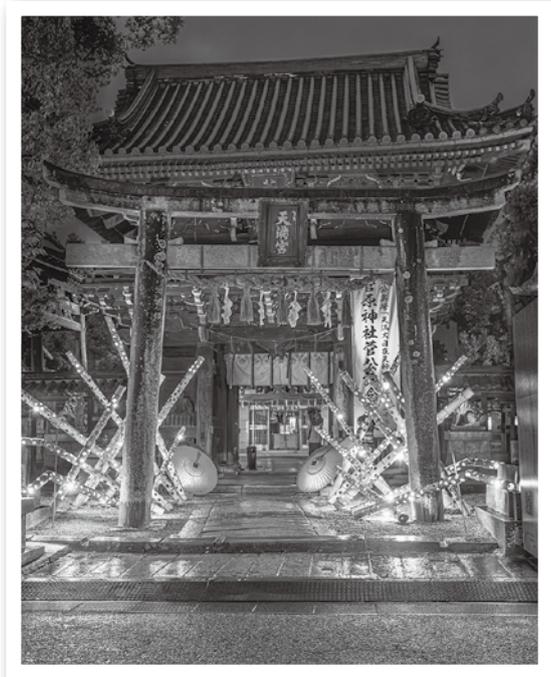
日程：2024年2月10日(土)～25日(日)
オープニングイベント 2月10日(土) 上野市駅前広場
スカイランタンイベント 2月25日(日) お城公園とその周辺
★イベントの詳細については、折込チラシをご覧ください。



令和5年度 伊賀上野灯りの城下町フォトコンテスト

令和5年10月7日・8日に開催された「伊賀上野灯りの城下町」内で行われたフォトコンテストの結果が発表されました。今年度は雨の影響で縮小開催となったものの、雨天ならではの景色を写した作品が多く見られました。沢山のご応募、誠にありがとうございました。多数の力作の中から選ばれたグランプリには伊賀牛1万円分が、準グランプリには伊賀の名産品が、それぞれ贈られます。今後も「伊賀上野灯りの城下町」をよろしくお願いたします。

グランプリ



「雨の竹あかり」 佐原 洋一 様



「銀座へ導く和傘灯り」 中西 祥太 様

準グランプリ



「探検！灯りの社」 鈴木 陵太 様

2023年全国そろばんコンクールを実施〈令和5年12月17日(日)〉 ～全国の頂点を目指して～

2023年全国そろばんコンクール（主催（一社）日本珠算連盟、後援日本商工会議所・上野商工会議所）を開催しました。小学1年生以下の部から一般の部までの81名が、全国一を目指して大いに健闘しました。

今回の上野地区最高得点者は、緑ヶ丘中学校2年生西山紗菜さんでした。おめでとうございます。

～各部門金賞1位のみなさん～

- ☆小学校1年生以下の部 市来凜奏さん
- ☆小学校2年生の部 松浦智愛さん
- ☆小学校3年生の部 市来逢奏さん
- ☆小学校4年生の部 猪田彩月さん
- ☆小学校5年生の部 中川麗愛さん
- ☆小学校6年生の部 西山誠剛さん
- ☆中学1・2年生の部 西山紗菜さん
- ☆中学3年生の部 西村聡旭さん
- ☆高校生の部 田尾泉澄さん
- ☆一般I・IIの部 中村 舞さん



最高得点者 西山紗菜さん



各部門金賞1位のみなさん

小規模事業者持続化補助金

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等の地道な販路開拓等の取り組みや、業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助します。

(補助対象となる事業の例)

- 看板を新しくして新規のお客様を呼びたい！
- ホームページを作成してPRしたい！
- 店舗を改装したい！
- 新たなサービスをチラシや広告で宣伝したい！
- 新商品開発のための機械や設備を導入したい！
- ECサイトを作成してWEB販売に取り組みたい！
- …など、販路開拓のための様々な事業に利用いただけます。

補助対象経費科目活用事例

①機械装置等費	補助事業の遂行に必要な製造装置の購入等
②広報費	新サービスを紹介するチラシ作成・配布、看板の設置等
③ウェブサイト関連費	ウェブサイトやECサイト等の構築、更新、改修、開発、運用に係る経費
④展示会等出展費	展示会・商談会の出展料等
⑤旅費	販路開拓（展示会等の会場との往復を含む）等を行うための旅費
⑥新商品開発費	新商品の試作品開発等に伴う経費
⑦資料購入費	補助事業に関連する資料・図書等
⑧借料	機器・設備のリース・レンタル料（所有権移転を伴わないもの）
⑨設備処分費	新サービスを行うためのスペース確保を目的とした設備処分等
⑩委託・外注費	店舗改装など自社では実施困難な業務を第三者に依頼（契約必須）

通常枠に加えて、賃金引上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠・といった環境変化に関する取組への支援が設けられています。また、インボイス特例の要件を満たす場合は、補助上限額に50万円上乘せされます。

類型	通常枠	賃金引上げ枠	卒業枠	後継者支援枠	創業枠
補助率	2/3	2/3（赤字事業者は3/4）	2/3	2/3	2/3
補助上限	50万円	200万円	200万円	200万円	200万円

申請方法 電子申請または郵送による提出となります。申請には、商工会議所の交付する事業支援計画書の添付が必要となります。申請をお考えの方は、まずは上野商工会議所までご相談ください。

第15回受付メット切分提出期限 3月14日（木）※消印有効

※事業支援計画書交付の受付メット切は3月7日（木）まで

お問い合わせ 商工会議所地区補助金事務局

電話番号：03-4330-3480 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝日、年末年始除く）

事務局HP：<https://s23.jizokukahojokin.info/>

創業・事業承継の実現に向けて事業者の方を応援・支援いたします。

「創業承継支援ローン」

三重県信用保証協会および政策金融公庫への
融資申込みと合わせてお申込みいただけます。

融資限度額
500万円

変動年利
1.0%

 北伊勢上野信用金庫



詳しくはお近くの窓口までお問い合わせください。

伊賀再発見

三重大学
伊賀連携フィールド2023年度

2023年度後期市民講座第1回「中世の戦（いくさ）の裏方たち」10月28日(土)

「中世の戦（いくさ）の裏方たち」要旨

追手門学院大学文学部准教授 久水俊和

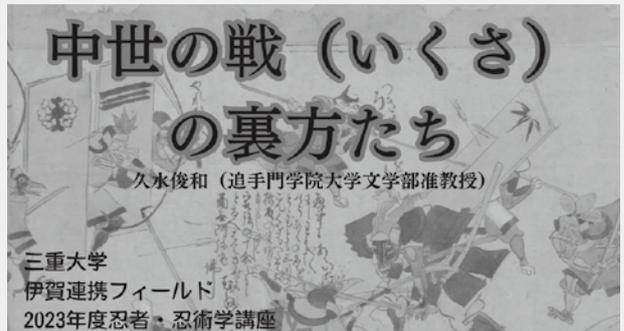
中世の戦（いくさ）は、武士道に則った騎馬武者たちの激突によるスペクタクルなのか？

かつての大型時代劇では、バブル期の潤沢な予算にモノをいわせて、大草原にて、騎馬隊同士がぶつかり合う壮大な時代絵巻をスクリーンに映してきた。しかし、その実態は、逆茂木や垣楯などの交通遮断施設を積極的に設置し、敵を狭きに追いやり、逐一弓矢によって撃退する、地道な“作業ゲーム”だった。

その際、重要となるのが、敵の侵入路に深い堀を掘り、大木を切り逆茂木として戦場に設置し、盾を背負い前線にてうづくまる、いわゆる“工兵隊”であった。攻める方も、相手が掘った堀を埋め、すばやく逆茂木を除去し、本隊の突入を補助する“工兵隊”の作業能力が勝負を分ける。まさに彼ら工兵こ

そ、戦の主役なのである。

また、きらびやかな騎馬武者の対極にいる、粗末な胴丸をまとった足軽たち。彼らのほとんどはいわゆる傭兵で、戦が終わると用無しとなり、市中でゴロツキなどに転じる。しかし、もはや傭兵なくして戦は成り立たない。こうした戦の裏方たちの一つとして、忍者という特殊な職業が誕生したのかもしれない。



三重大学国際忍者研究センターだより 63の巻

国際忍者研究センターの酒井です。私はお笑いが好きで、大学時代は茶道部に属していましたが、落語研究部の「大喜利大会」などにも参加していました。それなら最初から落語研究部に入っておけよという話ですが、可愛い女の子に釣られて入部してしまった茶道部で役職についてしまい、結局卒業まで茶道に励みました。そしてその女の子が現在の妻です、なんてわけがなく、卒業後は実家のある四国に帰ったようです。お元気でしょうか。すでに2024年になって一ヶ月たっているので古い話題にはなっていますが、冬といえば年末、M-1グランプリが恒例です。私の「推し」は昨年がラストイヤーの「ヘンダーソン」というコンビだったのですが、惜しく

もあと一歩で決勝進出を逃してしまいました。とても面白い漫才コンビなのでYouTubeなんかで見てください。と、一推しの漫才コンビの話などしている場合にはありません。しかし、「漫才」と「伊賀忍者」、実は秀逸な漫才ネタがあります。お笑いが大して好きではない人でも名前くらいは知っているであろうコンビ、「笑い飯」の漫才に「伊賀忍者村」というものがあります。面白さは私の文章では伝わりませんが、しっかり伊賀流忍者博物館をテーマにした漫才でして、こちらYouTubeで見られるかもしれないので興味のある方は是非。



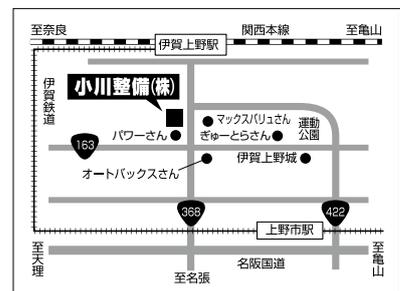
新車・車検・タイヤ・保険・钣金

車に優しい思いやり 愛と誠実

〒518-0825
三重県伊賀市小田町743-2
TEL.0595-23-1531
FAX.0595-23-1772



小川整備(株)
0120-48-1532



会員ひろば

掲載事業所募集中!!
あなたの会社やお店をPR致します!!

“皆様の食に寄り添う” 株式会社 野果増しや 三重県伊賀市三田964-16 TEL 21-1921
定休日：水・日祝（小売店営業：火曜13:00~18:00・他ご注文により対応）

この度、青果卸配達業「中沢青果」と、野菜&果物ギフト・小売店「中沢青果てくてく」、野菜ソムリエ食育講師業と棲み分けした名前を一つに統合し、令和6年1月より「株式会社野果増しや」として新たな一歩を踏み出しました。

その昔、曾祖父や祖父たちが行商先で「やかましや」と呼ばれていたと聞き、その呼び名から、「野菜や果物の個性を知って・食べて・楽しんで♪心も体も健康になる方々がたくさん増えますように」という想いを込めて、『野果増しや』と名付けました。

事業内容など詳細はホームページをご覧くださいと幸いです(^^)

引き続きどうぞよろしくお願いたします。皆様とのご縁に感謝。

※野菜ソムリエ初級資格の受講割引クーポンあります。ご興味あればお声かけください。



上野商工会議所 会員の動き

商工業者数	令和5年12月末会員数	組織率
2,618件	1,549件（内特別会員127件）	54.32%

上野商工会議所会員募集中

新規会員をご紹介ください

上野商工会議所では、新規会員の加入促進に努めております。お知り合いの未加入事業所を是非ご紹介ください。

新規入会に関するお問い合わせ

総務課 ☎0595-21-0527

会議所に入会するとこんなにオトク!!

- 交流会で人脈が広がる
- 各種セミナーや視察に参加できる
- 融資や資金調達の相談が受けられる
- 販路拡大のサポートが受けられる
- 低コストで会報にチラシを折込できる
- 上野商工会議所会議室・ホールを割安で借りられる



がんばる企業を応援します。

三重県信用保証協会

三重県信用保証協会は、中小企業の皆さまが事業資金借入をされる際の「公的な保証人」となってサポートします。お気軽にご相談ください。



みえ みらいちゃん みえ しんぼくん

本店 津市桜橋3丁目399番地 TEL 059-229-6021(代表) FAX 059-229-6344
四日市支店 四日市市諏訪町4番5号(四日市諏訪町ビル5階) TEL 059-353-9161(代表) FAX 059-354-2046
<https://www.cgc-mie.or.jp/>

Web Design
ホームページ企画・制作・運営サポート 動画も
デジタル工房 株式会社 伊賀市比土 516 ☎0595-51-0349



アクサ生命

みんなと
会社の未来を
健康に。

Know You Can

そう。あなたなら、できる。

AXA-A2-2209-1161/9WD 「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

83%が実感!
アクサ式やりがい効果
※アクサ式導入企業756社のデータより

健康経営アクサ式

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 四日市支社 津営業所 上野分室
〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3F TEL 0595-24-1724

伊賀法人会 社団化35周年記念講演

(一社)伊賀法人会では社団化35周年あわせて女性部会創立35周年を記念して、また、コロナ感染症が第5類になり明るい未来を願って、日本テレビ笑点 大喜利メンバーの落語家 桂宮治さんをお招きし、講演会を開催します。

入場は無料ですが、事前申込みが必要で、定員になり次第受付を終了いたします。

と き 3月12日(火) 午後7時～8時30分
(開場：午後6時30分)

と ころ 伊賀市文化会館 さまざまホール

演 題 「落語とコミュニケーション術
～明るい所に花は咲く～」

申込方法

住所・氏名・電話番号・希望人数(最大4名まで)を記入の上、ファックスまたはハガキにてお申し込みください。後日、事務局より入場に必要な「整理券」を発送します。

申込先・問合せ先

(一社)伊賀法人会事務局
伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀3階
☎24-5774 FAX24-5796

決算・申告実務研修会の日程について

法人企業経営者・経理担当者の方を対象に、法人税、消費税等の誤りやすい事例をはじめ実務に役立つ情報を分かりやすく説明します。

今回も、「自主点検チェックシート(改訂版)」「インボイス制度」「電子帳簿保存法」の説明も行い、特別に質疑応答の時間を1時間もうけさせていただきますので、この機会には是非ご利用ください。

日 時 3月19日(火) 14:00～16:00(予定)

会 場 ハイピア伊賀 3階ホール

〒518-0873 伊賀市上野丸之内500

内 容 「わかりやすい会社の決算・申告の実務」について

講 師 上野税務署 法人課税部門 担当官

受講料 法人会、上野商工会議所、名張商工会議所、伊賀市商工会の会員の方は無料

その他の方は、2,000円

事前に申し込みが必要です。

申込先 (一社)伊賀法人会 ☎24-5774 FAX24-5796

社会保険相談会

健康保険・厚生年金の

ご相談に応じています

2月7日・16日
3月6日・15日

毎月第1水曜日と第3金曜日

令和2年8月より予約制になりました。必ずお電話にてご予約の上、お越しください。

※社会保険相談は午前10時～午後3時までです。
予約・お問合せ先 津年金事務所お客様相談室

☎059-2228-9112

(音声案内①番を選択し②番を再選択)

2・3月主な事務局行事

2月1日	伊賀市商業後継者育成事業セミナー
2日	市民夏のにぎわいフェスタ担当委員会
7日	正副会頭会議
8日	女性会新春懇談会
9日	三重大学産学官連携セミナー
9日	青年部35周年記念事業「オーブンディングイベント」
10日	青年部35周年記念事業「デジタルスタンプラリー」
10日	第229回決算能力検定試験
11日	上野天神祭地域振興運営委員会
14日	青年部例会
14日	健康診断
15日	記帳継続指導相談会
16日	工業部会役員会
16日	総務財政委員会
17日	事業環境変化対応型支援事業「個別経営相談会」
18日	三重大学忍若者講座
18日	第19回伊賀学検定
19日	交通運輸部会役員会
20日	県連第2回通商委員会
21日	あけぼの学園高校の出席授業(労務)
21日	青年部35周年記念事業「スカイランタンイベント」
26日	第165回徳記検定試験
26日	異業種交流懇談会
27日	工業部会中堅社員研修会
28日	正副会頭会議
3月1日	第51回三重大学伊賀連携フイールド運営委員会
5日	伊賀市・名張市合同企業説明会
6日	高校インターンシップ反省会
7日	市民花火大会実行委員会
7日	常議員会「伊賀NINJAなぞときPARTY」
9日	婚活事業「上野天神祭地域振興実行委員会」
11日	上野天神祭地域振興実行委員会
16日	三重大学忍若者講座
16日	日商通商委員会総会
22日	専務理事会議
25日	通常議員総会



ベストセラー紹介

(コミック・文庫除く)

令和6年1月期 提供 岡森書店 白鳳店

- ① **変な家 2**
(雨穴・飛鳥新社・1,650円)
- ② **続窓際のトットちゃん**
(黒柳徹子・講談社・1,650円)
- ③ **今日、誰のために生きる？**
(ひすいこうたろう SHOGEN・廣済堂出版・1,760円)
- ④ **星を編む**
(凧良ゆう・講談社・1,760円)
- ⑤ **まいまいつぶる**
(村上嵐・幻冬舎・1,980円)

今月のおすすめの1冊

『一万両の首 鍵屋ノ辻始末異聞』

木内一裕著 講談社 定価2,310円(税込)

日本三大仇討ちのひとつ、伊賀城下の鍵屋ノ辻の大決闘。赤穂浪士と肩を並べる「三大」なのに、関連書も少なく、なんと2005年以來の『鍵屋ノ辻』に関する新刊になります。

たったひとりの小姓の命から巻き起こる、旗本八万騎VS外様大名三十万石VS浪人十万人の激突。渡辺数馬と荒木又右衛門に斬られた河合又五郎他、三人の武士に焦点を当てた歴史小説です。

三大仇討ちと称賛された事件の裏にあった真実とは。武士の矜持にゾクっとなります。

(※おすすめの本1冊は商工会議所にもあります。)

